

大原自治振興会 だより

第2号

2012年1月

地域課題解決に向け 地域に根ざした活動を



会長 田中 勇

新年、明けましておめでとう
ございます。

大原学区の皆様におかれま
しては、お健やかに新春をお迎
えのこととお慶び申し上げま
す。

2012年の幕開けですが、
東日本の大震災のことを思え
ば「おめでとう」とばかり言っ
ておれません・・・。

大原自治振興会は設立後、半
年が経過いたしました。地域
の皆様には御協力と御支援を
賜り厚く感謝申し上げます。

大原自治振興会は設立以来、
走りながら修正を加え、地域に
根ざした成果の上がる活動組
織となるよう努めてまいりま
したが、今年は更に取組みへの

実践力をアップさせ、地域の要
望や課題解決へ地域に密着した
取組みを進めてまいりたいと考
えております。

大原学区の皆様の一層のお力
添えをお寄せいただきますよう
お願い申し上げます。

2012年は大原学区の皆様、大原自治振興会にとつてす
ばらしい年となりますようご祈
念申し上げます、新年のご挨拶とさ
せていただきます。

自治振興会とは？

大原自治振興会の事業を行うな
かで「自治振興会とは何か」との
質問をよく受けます。そこで、こ
の目的について市の広報紙から抜
粋させていただきました。

強みを活かす弱みを

補い合うまちづくりへ

甲賀市には、199の区・自治
会があります。そこでは住民相互
が助け合い、それぞれが自主的な
運営がされています。長い時間を
かけ、地域の皆さんが協力し合い、

独自の文化を培うなかで、地域の
魅力を醸し出してきました。

一方で、少子化高齢化や核家族
化も進み、昔のように子や孫と一
緒に暮らす風景も減少しつつある
ことも事実です。そして、近い将
来を想像したときに、これまで培
われてきた地域の太い絆が細くな
ってしまうのではないかとこの不
安が横切ります。暮らしを守る防
犯や防災、景観をはじめとする多
面的な機能を持った農林業、高齢
者の生きがいづくりなど、区の抱
える多種多様な課題を深刻な状況
になってから考えていたのでは対
処できないこともあります。それ
ぞれの地域が元気なうちに、しつ
かり準備することが大切であると
考えています。

それぞれの区が持つ強みを活か
し弱みを補うことで、これまで一
つの区だけで抱え、解決が難しか
った課題も、小学校区という広い
範囲でなら助け合い、解決できる
ことも考えられます。

少子高齢化がさらに加速してい
く今こそ、従来の区はそのまま活
かし、小学校区という範囲でこ
うした新たなまちづくりを始めたい、これが自治振興会の目的です。

～出会い・ふれあい・語り合い～

3世代交流フェスタ

教育文化部会の事業として11月27日(日)かふか生涯学習館を会場に「3世代交流フェスタ」が開催されました。

当日は穏やかな秋晴れに恵まれ、来場者は文化講演を聴いたり大道芸を見たり、グラウンドゴルフやしめ縄づくりを体験したり、里山などの展示を見たりしました。昼は、カレーや焼きそば・うどん、昔懐かしいポン菓子コーナーなどの模擬店が並び家族や仲間で昼食を囲みました。

このフェスタには、教育文化部員や自治振興会役員のほか多くのボランティアスタッフが関わっていただきました。



オーフニング

甲賀忍玉太鼓団

甲賀忍玉太鼓団は平成14年に誕生しました。メンバーは地元小中高校生で、和太鼓のほか、篠笛や津軽三味線も取り入れています。

この日は、大原祇園祭をモチーフとした「甲賀華軍(こわかはないくさ)」が演奏されました。



大原小学校自転車クラブの模範運転

かふか生涯学習館前の駐車場では、大原小学校自転車クラブが模範運転を披露しました。

大原小学校自転車クラブは、今年度、大津市で開催された「交通安全子供自転車滋賀県大会」の団体の部で優勝し、県大会9連覇を成し遂げています。

ファイナー

甲賀中学校

吹奏楽部演奏

甲賀中学校吹奏学部25名が、「ユートイー・ハニー」やいきものがかりの「じよいふる」などを演奏し、3世代交流フェスタの最後を締めくくりました。



文化講演

甲賀をひもとく

午後からは、作家で日本ペンクラブ会員の畑裕子さんの文化講演がありました。

講演では、甲賀地域には櫛野寺、油日神社をはじめ優れた文化財が多いことや、甲賀武士は結束が強かったことなどを話され、私たちが地域に埋もれた独自の文化や歴史を再認識できるヒントを与えていただきました。



大原検定に

チャレンジ

展示コーナーでは、夫久保里山委員会と高野里山歩こう会「の里山にかかる活動、かむら水土里守り隊」のコスモス育成の風景、天原育成会の活動の様子が紹介されました。

また、大原学区の地理や歴史、風景、自然をクイズとした大原検定も行われました。



しめ縄づくりにチャレンジ



グランドゴルフの様子



焼きそば、カレーなどの模擬店



げんこつあめづくりを体験



本を見ながら紙手裏剣づくり



紙飛行機飛ばし

各部会の事業活動について

現在、4つの専門部会で事業を行っています。その活動状況や予定について報告します。

生活環境部会

○防犯灯維持管理事業

防犯灯のLED化に向けて、各区から交換の申請を受け、現地調査を実施し防犯灯29基を交換設置しています。

○生活・通学道路美化事業

甲賀駅前の花壇に花を植え美化事業の実施をしています。

○防災・防犯事業

区ごとの防災マップの作成に向けて消防団と連携して推進する予定です。

教育文化部会

地域住民の交流の場を設け、地域づくりに発展させる目的で11月27日に3世代交流フェスタを実施しました。(内容は

前頁に掲載)

今後、人権の尊重や地域文化の掘り起しと継承、社会教育の推進、生涯学習の普及を活動目的の柱とし、何が必要かを精選して取り組みたいと考えています。

健康福祉部会

○サロンスタッフと交流・研修

9月に各区にふれあいサロンの実態や課題、研修の要望についてのアンケートを実施しました。この結果を参考にして、サロン関係者の研修会を実施する予定です。

○サロンに必要な備品の購入

1月にサロンの代表者に必要な備品についてのアンケートをとり、購入する予定です。

地域振興部会

○地域の歴史・文化の再発見事業と伝承事業

甲賀駅前(北口)に観光案内板を設置する予定をしています。

また、観光マップの作成を継続事業として取り組んでいきます。

先進地研修を実施

(越前市 王子保地区自治振興会)

12月13日、自治振興会の役員と専門部会員27人が福井県越前市王子保地区自治振興会へ先進地視察研修を行いました。

王子保地区は人口約6千人、世帯数は約2千世帯と大原学区とよく似た規模のところです。自治振興会は設立して7年が経過し、8つの専門部会が、地域に根差した活動をされています。



先進地研修の様子

特色のある活動としては、王子保駅(無人駅)の整備、子ども見守り「7・3運動」(子どもの通学時間の午前7時と午後3時に出来るだけ外に出て子どもの安全を見守る)、登山道や遊歩道の整備などです。公民館で行われた研修には、王子保地区自治振興会から6人が説明していただき、大原自治振興会とも活発な意見交換が行われました。